



補習授業校情報交換会 #25

ADHDへの向き合い方

各地の開始時刻

<5月10日>

アメリカハワイ	11:00AM
アメリカ太平洋	2:00PM
アメリカ山岳部	3:00PM
アメリカ中部	4:00PM
アメリカ東部	5:00PM
英国ポルトガル	10:00PM
仏・独・北欧等	11:00PM

<11日>

タイ・ベトナム等	4:00AM
シンガポール・中国	5:00AM
日本時間	6:00AM
キャンベラ	7:00AM
ニュージーランド	9:00AM



本日の予定

1. 事例、課題共有
2. 意見、情報交換

* 終了後 15 分間の自由懇談を持ちます。お時間のあるかたはどうぞ。

◆ **これからの情報交換会** (リクエストは、ag5nsassa@gmail.com 佐々まで。)

#26「どうする、運動会」

アメリカ東部時間 5月23日(日) 午後5時 / 日本時間 5月24日(月) 午前6時

#27「オンライン/ハイブリッド授業の知恵」

アメリカ東部時間 6月6日(日) 午後5時 / 日本時間 6月7日(月) 午前6時

◆ 情報交換会の録画について

スタッフの反省材料とするため、ミーティングを録画をさせていただいておりますが、それ以外の目的でお見せすることはいたしません。ご理解をお願いいたします。

◆ 出席者と連絡を取りたいとき

ご希望をお知らせください。相手の方の許可がいただければ、メールアドレスをお知らせします。

AG5 補習授業校情報交換会資料 <https://www.ag-5.jp/post/detail/13>

AG5 ウェブサイト <https://www.ag-5.jp>

補習校教員交流 Facebook <https://www.facebook.com/groups/1664125650300837/>

海外子女教育振興財団 (JOES) <https://www.joes.or.jp>



ここが聞きたい



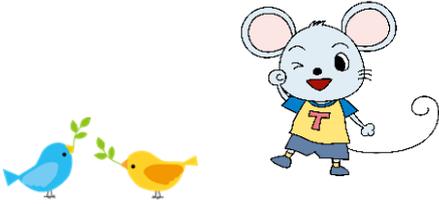
- ・集中出来ない生徒への対応について
- ・お友だちが ADHD、または落ち着きが無い子の場合、同じ教室の子どもたちに理解を求める場面もあるかと思いますが、クラスメートに、どんなふう子どもに伝えたら良いのか、教えていただけたら幸いです。
- ・特に幼稚園、低学年の場合、保護者の方の付き添をお願いしているかどうか。
- ・時間が限られている補習校で、注意散漫な児童に短時間でも集中させる言葉かけや、作業にかなりの時間がかかる児童に対しどのあたりで切り上げさせるかなど、アイデアをいくつも得られたらありがたいです。
- ・落ち着きのない子供への対応方法教師や保護者が日本語で相談の出来る専門家やカウンセラー等は、学校に所属していますか？または、地域にいますか？その場合、どのように活用されていますか？
- ・教師や保護者が日本語で相談の出来る専門家やカウンセラー等は、学校に所属していますか？または、地域にいますか？その場合、どのように活用されていますか？
- ・該当児童への対処に、他の児童が疑問をもった場合の対応の仕方。例)「どうして〇〇ちゃんはそのを使ってもよいのか」「どうして△△くんは騒いでも怒られないのか」などと質問された場合の回答の仕方。
- ・とにかく落ち着きがなくて授業の流れを妨害されるので困ります。どうすれば勝手に歩き回ったり関係のない発言をしたりするのをやめさせて、授業に集中させることができるでしょうか。
- ・オンラインではさらに ADHD のこたちは集中力がきれやすいです。何分毎に〇〇をしたほうが良いといった具体的なツールがあればうれしいです。
- ・補習授業校における小・中学校（国語、算数・数学、社会）の年間指導計画について
- ・集中ができにくい、自分のやりたいことに固執しやすい、いらいらがつのりやすい、等への対処法
- ・実際に ADHD の児童に対して活用していること、成功しているアイディア法、役に立つアドバイスなどを教えていただきたいです。

- ・ ADHD であると判断するのがとても難しい気がしています。
- ・ この話題を取り上げていただき、ありがとうございます。皆様からのいろいろな情報、事例をお聞かせいただき、学ばせていただきたく存じます。
- ・ ADHD と診断されてない、でも、ADHD かもしれないと思う判断基準は？また、オンライン授業、対面授業での違いはありますか？
- ・ 空気の入った座布団のような物を手でポンポンと叩かせると良いと聞いたことがあります、いかがでしょうか。
- ・ オンライン授業中に、授業に関係のない発言が頻発した場合の対処方について悩んでいます。「今すぐ言いたい」という衝動で、他生徒の発言を遮る形になってしまう事が、多々あります。「〇〇さんの後に聞くので、待っていてね。」と促していますが、拗ねてしまうこともあり対応を難しく感じております。
- ・ 授業中に突然悲しくなったり、対応が難しくなったりした場合にどう対応するのがよいのかが知りたいです。
- ・ 保護者が一番悩んでいると思うのですが、保護者にどのように接すればいいでしょう。
- ・ オンラインの場合の対応方法

<事例>

- ・一人の子は自閉症、もう一人の子は保護者から何も言われていませんが、何かあると思います。その子はいつも画面オフ。学校の決まりでは、画面はオンにすることになっています。画面オフの児童へ声かけをするとオンにしますが、気が付くとまたオフ。保護者から申告はないが何か気になることがある時に、保護者へのアプローチの仕方を聞きたいです。
- ・落ち着きがなくて、立ち歩いてしまう子供の他にも、お話が止まらなくて、他の子供の邪魔をしてしまう子供へもちらほらいます。このように、落ち着きがないというのいろいろあると思います。
- ・こんなことがありました。
 1. 日本の子よりもアメリカ育ちの子の方が、ADHD や身体的なハンディキャップを持った子供達への態度が自然だと思われる。多分これは保護者にも当てはまると思う。小さい頃からの教育は本当に大切だと実感した。
 2. たまに ADHD などの医師の証明を言い訳にして、こちらからの要請に協力しない保護者もいる。二言目には「うちは ADHD なので、、、」
 3. 保護者が研究者などであった場合は、担任からの情報への対応がとても丁寧で学校にも協力的である。また家庭でしていることなど、情報提供が豊富なので、参考になる。
 4. 腕に噛んでも良いプレスレットをしてきたとき、とても効果的だった（落ち着いていた）。
 5. イラストで示すことが効果的だった。
 6. 「あと3数えたら、お口を閉じる。3・2・1」など先が見える指示が効果的だった。
- ・ADHD の子供だけ特別な課題をあてがったり、後5分だけ座っていようねなどと言ったり、我慢の時間に制限を設けることで、どうにかその間だけでも静かにしてくれていました。長続きしないので、とにかく手を替え品を替えと結構大変ではありました。
- ・オンライン授業ではわかりにくかったですが、久しぶりに対面で授業を試みたらクラスが少しだらけてしまっていたのがショックです。徐々に会えたのだからと大目に見てしまいましたが、メンタルケアをふくめてどこまで注意すべきなのか迷ってしまいました。
- ・ADHD かは分かりませんが…同じ動作を繰り返します。
- ・日本で保育士を長くやってる妹からの情報です。 ADHD の子供たちの筋肉は鈍感なので 騒ぎたいとか 動きたいという気持ちになったら 自分で自分の腕などをぎゅっつつねったり なぜなぜすると 筋肉が動いたと認識して騒ぐの多少なりとも抑えられると聞きました。個人差はあると思いますが 興味深い意見でした。ただ 親御さんが自分の子供を ADHD となかなか認めなかったり 子供も自分では騒ぎたくなってきたとか 動きたくなってきたという感情を理解できないかもしれせん。私自身は試したこともないので ここに書くべきか悩みましたが 興味深いかと思い書かせていただきました。 よろしくお願ひします。

- ・ 7, 8年前になりますが、4年生で ADHD の男子生徒が一人クラスにいました。生徒の母親と話し合った結果、1, 2時間ですが、教室の後ろに母親に居てもらい、本人に安心感とやる気を持ってもらいました。また、なぜその生徒のお母さんがいるのが、なぜちょっと変わった行動（反応など）をとるのか、など他の生徒の疑問やそれによるネガティブな態度（嫉妬も含め）を生まれさせないように、生徒達へ状況の説明を ADHD の名前は言わずに、生徒たちが目にし、感じている（お母さんがいると落ち着けるなど）ところから説明しました。結果的には、本人も落ち着き始め、他の生徒も（生徒たちから見た）特別待遇やたまにとる奇異な行動を理解し、みんなで仲良くできていました。気をつけたことは、本人が落ち着いて集中力を保てる環境作りと、他の生徒に理不尽ないじめの気持ちを持たせないこと、そして自分の標準が全てではないことに気が付かせること、親の気持ちを理解しようとする事、基本的ではありますが、この3方向でした。以上、簡単ではありますが、事例をご報告させていただきます。
- ・ 席に着きたがらない生徒が、寝転んでなら授業を受けられる様子だったため、他の生徒に影響が出ないように配慮した上で、許可した。数か月後には自ら席に着くようになった。



各校から

♣カンザスシティ *****

・過去に落ち着きのない児童が何人かいるクラスを受け持ちました。緑、黄色、赤のマグネットを児童数だけ用意して、黒板のそれぞれの名前横に緑のマグネットを置いて始まり、2回同じことで注意されると警告して、3回目は緑のマグネットが黄色に置き換わり、さらに指示に従えない場合は、赤になって校長室に行く、という決まりにしました。黄色になっても、その後真面目に勉強すれば緑に戻れます。効果的でした。

カンザス大学に私の子供たちが心理テストを受けに行った時、待合室に ADD のお子さんを持つ保護者のための雑誌が置かれていたのを思い出しました。

ADDitude という雑誌だったと思います。サイトを見つけましたので、貼っておきます。

ADD のお子さんが食べたほうがいい食品や避けたほうがいい食品もあります。食品の情報に関しては、無料でダウンロードできると出てきました。

<https://www.additudemag.com>

(浜田佐知)

♣シンシナティ *****

・添付しておりますのは、多動症のお子さんを担任した時に作成したものです。毎週の様子を記録したものを年長に引継ぎする時に、まとめたものです。個人的な情報は削除して一般的な例として作成しました。(次のページをごらんください。)

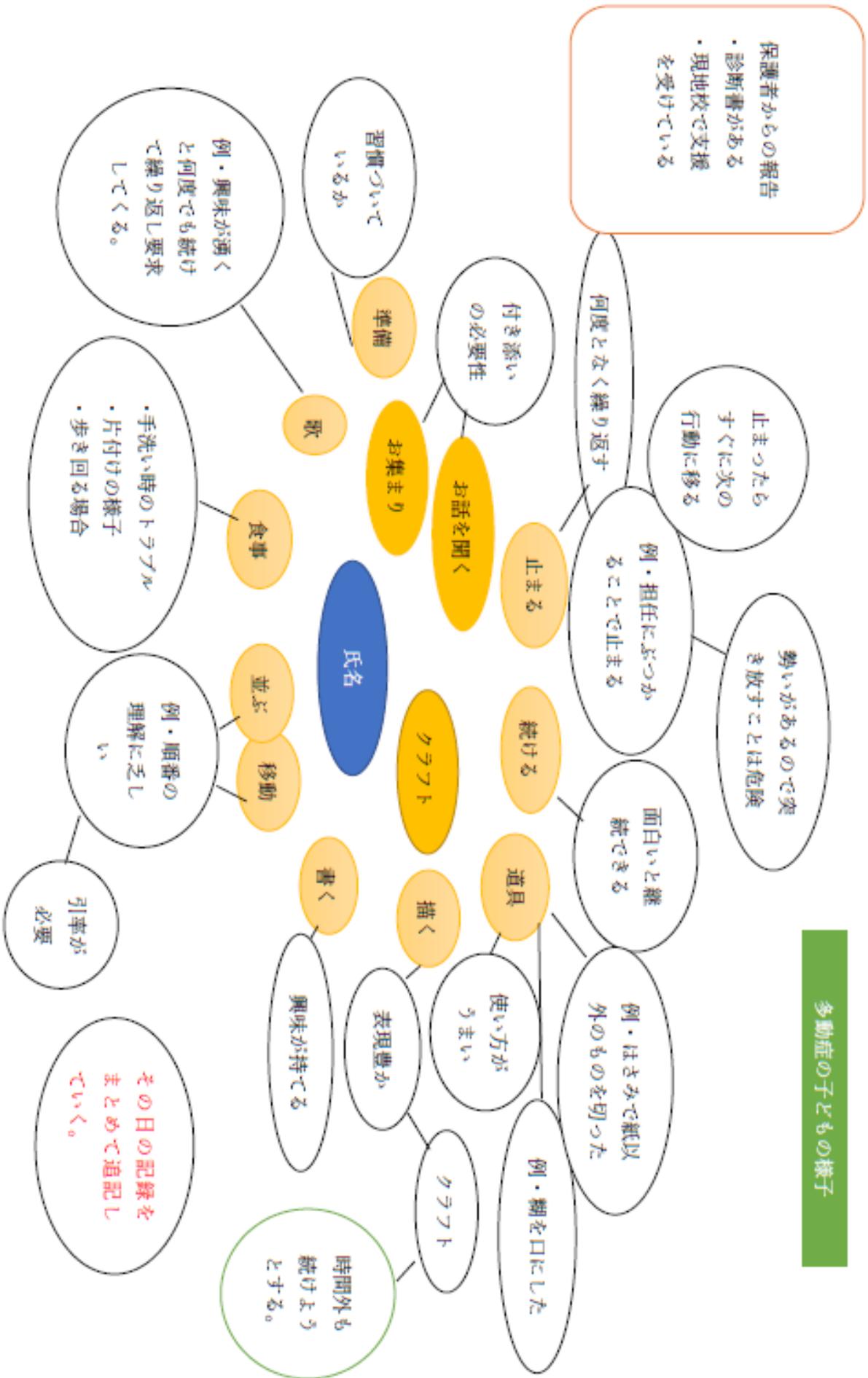
累加記録には、その日何かあった時の子どもの行動、気持ち、周りの子どもの言動、気持ちなどを記録し、実践できることを模索したりしました。

子どもは日々成長していきます。その中で自分が担任の期間にできることを考えます。必要以上に考えすぎてしまうと子どもの許容量を超えてしまう恐れがあります。子どもの先を行きすぎず、後ろからサポートしてやることを心がけています。

メリットもあります。周りの子ども達にも、大らかな気持ちで接するところを見せることで、いろいろな子がいることに違和感を持たない心を育てることが出来ます。これは、NY に研修に行ったときに特別指導クラスの先生がおっしゃっていた言葉です。

(清水直子)

多動症の子どもの様子



♣ブルーミントン *****

世界中の皆様のお話をきいて刺激をいただき、がんばろうと思えます。
ありがとうございます。

1. Fidget で検索すると様々なアイテムが出てきますが
このような小さな道具があります。

<https://www.additudemag.com/slideshows/fidget-toys-for-classroom-focus-top-picks-for-adhd/>

2, 噛めるネックレスです

アマゾンでも chewable necklace といれると出てきます。

<https://www.arktherapeutic.com/chewelry/>

3, 椅子でじっとしにくい場合の椅子です。体幹もつきそうです。

<https://www.lakeshorelearning.com/products/featured-assortments/classroom-furniture/flex-space/>

ご紹介しているサイトは特におすすめのサイトというわけではないので
素材や値段など各自適切なのを見つけていただくのがいいと思います。

4, 子供が難しい場合は親がトレーニングを受けられる機会もあります。

その子に応じた環境のつくり方や達成しやすいステップをとるとたりなど。

behavior therapist を検索するとお近くの方を見つけられると思います。

<https://www.cdc.gov/ncbddd/adhd/behavior-therapy.html>

(リップかえこ)